

うまれる。

The 7th GIFU ART EXHIBITION 第7回 ぎふ美術展 作品募集

あふれだす。

2026.
8.8(土) — **8.23**(日)

観覧無料

◎開館時間:10:00~18:00

(初日は14:00から、最終日は14:30まで)

◎休館日:8月10日(月)、17日(月)

◎主催:岐阜県・岐阜県美術館、(公財)岐阜県教育文化財団

◎お問合せ:(公財)岐阜県教育文化財団

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階

TEL:058-233-8161(県民文化課)

e-mail:gecf@g-kyoubun.or.jp

岐阜県美術館 The Museum of Fine Arts, Gifu
岐阜市宇佐4-1-22

部門 | 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・自由表現

応募料 [銀行振込] 2026年4月1日(水)~7月8日(水)

納付期間 [クレジットカード払い] 2026年4月1日(水)正午~7月8日(水)正午

作品搬入日 [飛 騨] 2026年7月14日(火)12:00~16:00 高山市民文化会館

[東 濃] 2026年7月15日(水)12:00~16:00 パロー文化ホール

[岐 阜] 2026年7月18日(土)10:00~15:00 岐阜県美術館

19日(日)10:00~14:00

公式HP

<https://www.gifu-art.jp>



The 7th GIFU ART EXHIBITION

第7回 ぎふ美術展 作品募集

- ・応募方法の詳細については、応募要項（ぎふ美術展公式ホームページに掲載）をご覧ください。
- ・公式ホームページでは、過去の展覧会場をパソコン、スマートフォン等でVR体験できる「3Dバーチャル美術展」を公開しています。ぜひご覧ください。
- ・ぎふ美術展に関する重要なお知らせは、公式ホームページに掲載しますので、適宜ご確認ください。



公式HP
<https://www.gifu-art.jp>

応募規定

応募資格	制限なし。どなたでもご応募いただけます。
応募点数	1部門につき1点
応募料	1点につき2,000円 ただし、大学生等の方は1,000円、 高校生以下及び障害者手帳等をお持ちの方は無料

審査会

2026年7月22日（水） 岐阜県美術館

賞

賞	作品数	副賞
ぎふ美術展賞	各部門1点	制作支援費10万円
優秀賞	各部門2点	制作支援費3万円
奨励賞	各部門若干数	—

出品の主な条件

- (1) 出品者本人、又は出品者本人を含むグループが創作したものであること。
- (2) 審査を伴う公募展で展示されていない作品であること。
- (3) 著作権、肖像権、その他の他者の権利（人格権、プライバシー権）を侵害しないものであること。

※権利侵害の例

他者の作品を承諾なしに模写した作品、他者の作品をまねた作品、
承諾なしに他者の顔がはっきりと写り込んでいる写真、
住居や車両等他者を特定できる情報を承諾なしに表現した作品 等

審査員

日本画	立島 恵 佐藤美術館学芸部長／ 名古屋芸術大学特別客員教授	福田 千恵 日本画家／ 日本芸術院会員
洋画	小林 孝亘 画家／ 武蔵野美術大学教授	長屋 光枝 愛知県美術館副館長 兼企画業務課長
彫刻	絹谷 幸太 彫刻家	土方 明司 川崎市岡本太郎美術館館長／ 武蔵野美術大学客員教授
工芸	島崎 慶子 菊池寛実記念智美術館学芸課長	中村 信喬 福岡県無形文化財保持者／ 日本工芸会人形部会長
書	名児耶 明 書文化研究者／ 筆の里工房館長	真神 巍堂 書家／ 日展理事
写真	大竹 昭子 文筆家	長島 有里枝 アーティスト／写真家／ 文筆家
自由表現	妹島 和世 建築家／SANAA 共同主宰／ 東京都庭園美術館館長	宮田 亮平 金工作家／日本芸術院会員／ 日展理事長

作品規格

日本画	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラスもアクリルも不可とする。（画用紙など薄い紙の作品は破損防止のため必ず額装すること） ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。
洋画	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。（画用紙など薄い紙の作品は破損防止のため必ず額装すること） ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。
彫刻	・大きさは、自作の台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は1t以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。
工芸	・陶器、磁器、漆、金属、染織、木工、竹工、七宝、革、ガラス、紙、人形、その他とする。 ・平面作品の大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁・支持体の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。 ・壁面展示をする場合は、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・立体作品の大きさは、自作の台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は200kg以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。 ・組作品については、個数は自由だが、展示の状態で上記の空間内に収まること。また、必要に応じて展示用具を用意すること。
書	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、ガラスもアクリルも不可とする。ただし、篆刻作品、及び半切（35cm×137cm）以下の作品については、アクリルのみ可とする。 ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・文字性の有無は問わない。
写真	・プリント作品の大きさについては、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・パネル張り、又は額装とすること。額縁の幅は5cm以内、ガラスもアクリルも不可とする。 ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・プリント作品の組写真の場合、枚数は自由だが、展示の状態で上記範囲内に収まること。 ・デジタルデータによる応募作品については、JPEG形式で20MB以下とする。データ応募での組写真の場合、枚数は10枚までとし、合計で200MB以下とする。ぎふ美術展公式ホームページからアップロードすること。 ・プリント作品もデジタルデータ作品も、写真の補正、修正、合成、加工、改変、その他の画像処理についてはすべて自由とする。ただし、用いる写真はすべて出品者本人が撮影したもので、審査を伴う公募展で展示されていないものであること。
自由表現	・上記部門に含まれない又は部門をまたがる芸術表現とする。 ・映像作品については、再生時間は15秒以上5分以内とし、映像前後に2秒間の黒味を入れること。データは、MP4形式でDVD又はブルーレイ・ディスクに収めること。またPCで再生可能な形式とすること。 ・映像作品以外の作品の大きさは、自作の額縁・台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は1t以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。 ・額装する場合は、ガラスもアクリルも可とする。 ・壁面展示をする場合は、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。